

JRFUTY

JR貨物労組 東北地本青年部

2020年 5月31日
発行責任者 事務長

第2回・3回交渉を終えて

第2回交渉では収入動向、第3回交渉では要求の根拠について、話し合いを持ちました。

会社は、コロナウイルスによる需要低迷で、収入が計画を下回っていること、徐々に輸送量が減少していること、6月以降の各動向が見通せないことを提示してきました。

これに対し組合は、コロナウイルス感染リスクと向き合い、緊急事態宣言発令や自粛要請でも出勤し、安全・安定輸送を守り、収入確保に繋げていること、JR貨物単体で経常利益71億を計上、10年連続の黒字が達成されていることから、要求に対して、誠意を示した満額回答をすることを強く求めました。

怒布やFAXに取り組み、

職場から青年部員の声をしっかり訴えましょう

闘いは佳境に入りました 一丸となって闘い抜こう